資料３

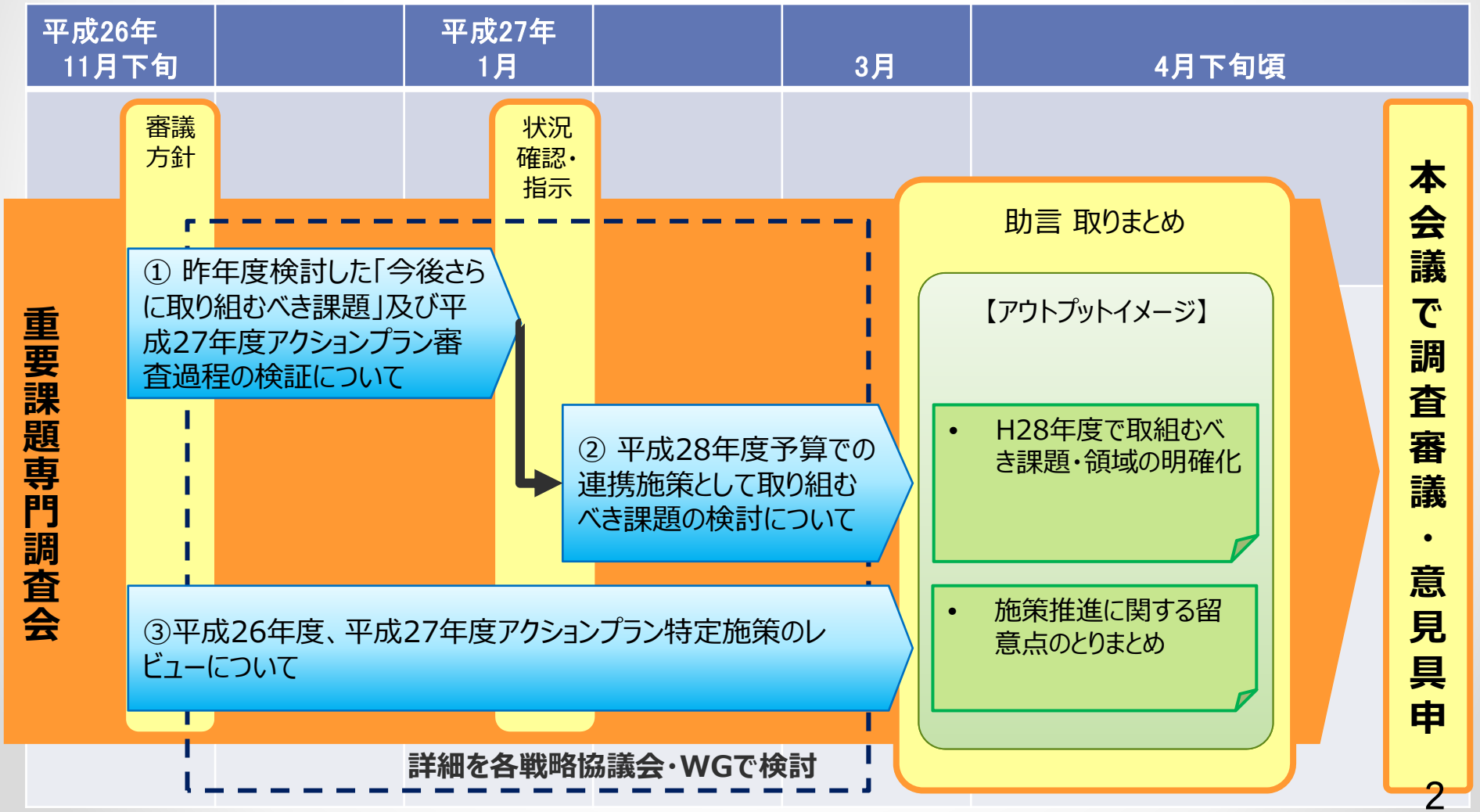
平成26年度重要課題専門調査会の審議方法について（案）

平成２６年１１月２７日

重要課題専門調査会

平成26年度重要課題専門調査会の審議方法について

- ◆ 重要課題専門調査会において４期基本計画及び科学技術イノベーション総合戦略に掲げられた当面取り組むべき重要な課題並びに今後さらに取り組むべき課題全体を扱う
- ◆ 詳細な調査・検討を各戦略協議会・WGで行う



① 昨年度検討した「今後さらに取り組むべき課題」及び平成27年度アクションプラン審査過程の検証について
② 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題の検討について

◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策
◆ 平成27年度アクションプランの審査過程
上記２点について検証し平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題をとりまとめる。

実施内容	進め方（案）	成果の活用
1. 総合戦略2014に新たに設定した検討課題と各府省から提案のあったアクションプラン対象施策の検証	◆ 総合戦略2014に新たに設定した検討課題について、アクションプラン対象施策として提案がなかった課題を明確化、問題点の抽出を行い、再整理する	● 平成28年度予算での連携施策として取り組むべき課題のとりまとめ（プライオリティ付け、連携の先導体制）
2. 平成27年度アクションプランの審査過程の検証	◆ 平成27年度アクションプランの審査過程における問題点を抽出し、改善点について検討	

※①については専門調査会（戦略協議会・ＷＧを含む）構成員にて議論を行う
※②については各省関係機関等が参画し議論を行う

③ 平成26年度、平成27年度アクションプラン（AP）特定施策のレビューについて

◆ 平成27年度APの代表的な連携施策に関して、予算見積もりを踏まえた連携の中身の確認を行うとともに、政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針について昨年度とりまとめた助言の対応状況も踏まえた各府省からの対応状況説明、専門調査会（戦略協議会・ＷＧを含む）構成員からの社会実装に向けた留意点等の指摘を通じて「助言」を取りまとめる。

	11	12	1	2	3	4
重要課題専門調査会	【第１回】◆検討方針議論		【第２回】◆戦略協議会・ＷＧの検討状況報告		【第３回】◆助言とりまとめ	
戦略協議会・ＷＧ		【第１～２回】◆H27APの予算見積もりを踏まえた連携の中身について確認	【第２～３回以降】◆平成26年度AP助言対応状況、H27政府予算案を踏まえたH27AP施策の方針確認◆構成員からの留意点等の指摘◆助言案とりまとめ			